

ともに学び ともに生きる ～自分も 人も 大切にする～

同和教育主任 西川 真

「大切にしよう 自分と相手の 心と体」



塩草立葉小学校では、全ての子どもが「ありのまま自分らしく」生きることを目標に性教育・多様性教育に取り組んでいます。運動会で性教育トイレットペーパーの実物や、掲示物をご覧になった方もおられると思います。そのトイレットペーパーの内容をもとにしたパワーポイントの教材を2年2組の担任・平井レナ先生が作成してくださいました。その教材を使用して、低学年にはプライベートゾーンや多様な性、高学年には体の仕組みや性暴力など学年の発達段階に応じた学習を行っています。



↑↑パワーポイントの画面の一例です。↑↑

学習をした子どもたちの感想です。「男らしくとか女らしくじゃなく、自分は自分らしく生きればいいんだと分かった。」「今まで自分がおもしろいと思ってやっていたことが、相手はいやだと思っていたかもしれません。そういうことがないようにこれから気をつけたい。」「みんなが笑っていても自分はイヤなことはイヤだといえる自信がついた。」「自分がよくても相手はいやだと思うことがあるし、他人にはさわってほしくない場所があることがわかった。」「自分の気持ちを大切にしつつ、相手の気持ちも大切にしないといけないと思った。」感想のほんの一部ですが、子どもたち一人一人がしっかりと考えてくれたことがよく伝わりました。校内のトイレには性教育トイレットペーパーに加えて、トイレットペーパーの内容をラミネートしたものも掲示しています。ほっと一息ついたときなどに、学習したことを思い出してくれればいいなと思っています。

下に載せているのは6年1組の担任・李幸美先生に紹介していただいた絵本です。家庭での性教育のきっかけにこんな絵本はいかがでしょう。

